

4月に新聞に掲載された作文は、のべ13作品

今年度も子ども達の作文を新聞に投稿しています。4月に新聞に掲載された作文は、のべ13作品となりました。子ども達の感性がキラリと光る作品ばかりです。

八才になった

3年 しろま まお

今日、八才になりました。午後の三時に八才になりました。

きゅう食の時間に、みんなに「まおさん、おたん生日、おめでとう。」と、言ってもらったので、とてもうれしかったです。

八才になったので、みんなと協力して、楽しい学級にしたいです。お家でのお手伝いもしっかりとやりたいです。

(沖縄タイムス 4月2日掲載)



けっこんきねん日

3年 やましろきらら

きのうは、母と父のけっこんきねん日でした。バレンタインデーがけっこんきねん日で、二人ともとても楽しそうでした。

お父さんが、お母さんに花たばをプレゼントして、キスをしました。わたしは、とてもうれしかったです。

おいおいにチーズケーキを食べました。とてもおいしかったです。

(琉球新報 4月2日掲載)



ドキドキの合かく発表

4年 伊藝丸

三月十五日は、ぼくのお兄ちゃんの高校の合かく発表がありました。

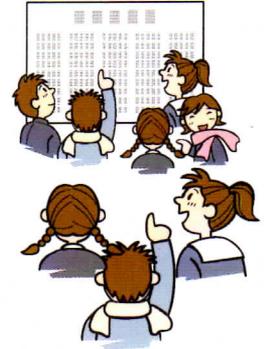
お兄ちゃんが、合かくできるか、ぼくは、とても心ばいで、じゅぎょう中も給食時間も、友だちと遊んでいるときも、ずっとそのことが気になって、心ばいでドキドキしていました。

学校が終わって、いそいでお家にかえると、お兄ちゃんが、お祝いがえしのおかしをふくろにつめていたので、合格したことがわかりました。ぼくは、うれしくてとびあがりそうでした。

夕方になると、お客さんがたくさん来て、みんなで、お兄ちゃんの高校合かくをお祝いしました。さいこうにうれしい一日でした。

お兄ちゃん、合かくおめでとう。

(琉球新報 4月6日掲載)



楽しかったイチゴ狩り

4年 島田慧志

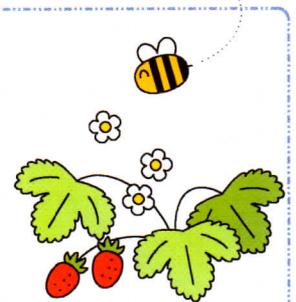
三月八日に、宜野座村育成センターにイチゴ狩りに行きました。

きわさんのお母さんが、イチゴを育てているので、イチゴの育て方やおいしいイチゴの見分け方、食べ方を教えてもらいました。

きわさんのお母さんに教わったとおり、イチゴをへたの方から食べると、今まで食べたイチゴの中で、一番おいしく感じました。あまりにもおいしすぎて、ぼくは、二十個以上食べました。いっぱい食べたので、今日の給食は、食べられないかもしれないと、心配しました。

きわさんのお母さんが作ったイチゴは、世界一おいしいので、多くの人が、宜野座のイチゴを食べに来てほしいです。

(琉球新報 4月8日掲載)



かわいいうりゅうきゅう犬

2年 なか田りな

土よう日、まこさんのおとうさんがかっている、りゅうきゅう犬のあかちゃんを見にいきました。

わたしは、はじめは、りゅうきゅう犬がこわくて、ちかづけなかったのですが、だんだんさわるのがなれてきて、あかちゃん犬をだっこすることもできました。

あかちゃん犬は、とても小さくて、かわいかったです。

かわいいうりゅうきゅう犬もだっこできたし、りゅうきゅう犬ともあそべたので、だいまんぞくの一日で、うれしかったです。

(琉球新報 4月9日掲載) (沖縄タイムス 4月20日掲載)

